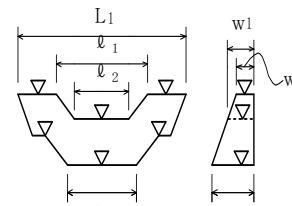
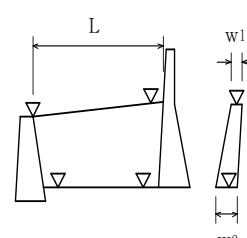
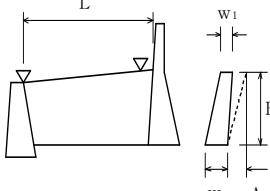
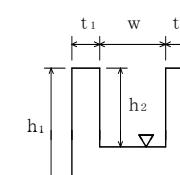
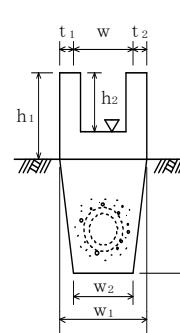


単位：mm

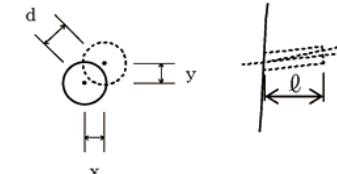
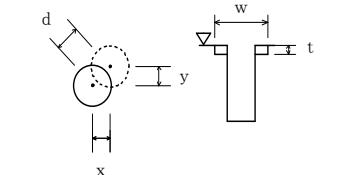
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
8 砂 防 編	1 砂 防 えん 堤	3 工 場 製 作 工	4		鋼製えん堤仮設材製作工	部材 部材長 ℓ (m)	$\pm 3 \cdots \ell \leq 10$ $\pm 4 \cdots \ell > 10$	図面の寸法表示箇所で測定。		
8 砂 防 編	1 砂 防 えん 堤	8 コ ン クリ ート えん 堤 工	4		コンクリートえん堤本体工	基 準 高 ▽	± 30	図面の表示箇所で測定。		
8 砂 防 編	1 砂 防 えん 堤	8 コ ン クリ ート えん 堤 工	6		コンクリート側壁工	基 準 高 ▽	± 30	1. 図面の寸法表示箇所を測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
8 砂 防 編	1 砂 防 えん 堤	8 コン クリート えん 堤工	8		水叩工	基 準 高 ▽	±30	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		
						幅 w	-100			
						厚 さ t	-30			
						延 長 L	-100			
8 砂 防 編	1 砂 防 えん 堤	9 鋼製 えん 堤工	5	1	鋼製えん堤本体工 (不透過型)	堤 高 ▽	±50	1. 図面の表示箇所で測定する。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。		
						長 さ ℓ ₁ , ℓ ₂	±100			
						幅 w ₁ , w ₃	±50			
						下流側倒れ △	±0.02H ₁			
						袖 高 ▽	±50			
						幅 w ₂	±50			
						下流側倒れ △	±0.02H ₂			
8 砂 防 編	1 砂 防 えん 堤	9 鋼製 えん 堤工	5	2	鋼製えん堤本体工 (透過型)	堤長 L 格	±50	(備考) 格: 格子型鋼製砂防ダム A: 鋼製スリットダム A型 B: 鋼製スリットダム B型 L: 鋼製スリットダム L型		
						堤長 ℓ 格・B・L	±10			
						堤幅W 格	±30			
						堤幅w 格・B・L	±10			
						堤幅w A	± 5			
						高さH 格・B・L	±10			
						高さH A	± 5			

単位:mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
8 砂 防 編	1 砂 防 えん 堤	9 鉄 製 えん 堤工	6		鋼製側壁工	堤高▽	±50	1. 図面に表示してある箇所で測定。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。		
					長さL	±100				
					幅w ₁ , w ₂	±50				
					下流側倒れ△	±0.02H				
					高さh	h < 3 m	-50			
						h ≥ 3 m	-100			
8 砂 防 編	2 流 路	5 床 固 め 工	8		魚道工	基準高▽	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
					幅w	-30				
					高さh ₁ , h ₂	-30				
					厚さt ₁ , t ₂	-20				
					延長L	-200				
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	6 山 腹 水 路 工	4		山腹明暗渠工	基準高▽	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
					厚さt ₁ , t ₂	-20				
					幅w	-30				
					幅w ₁ , w ₂	-50				
					高さh ₁ , h ₂	-30				
					深さh ₃	-30				
					延長L	-200				

単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	7 地 下 水 排 除 工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ ℓ	設計値以上	全数	 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	
					配置誤差 d	100				
					せん孔方向 θ	± 2.5 度				
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	7 地 下 水 排 除 工	5		集水井工	基準高 ∇	± 50	全数測定。 偏心量は、杭頭と底面の差を測定。	 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	
					偏心量 d	150				
					長さ L	-100				
					巻立て幅 w	-50				
					巻立て厚さ t	-30				
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	9 抑 止 杭 工	6		合成杭工	基準高 ∇	± 50	全数測定。		
					偏心量 d	D/4以内かつ 100以内				